

せいふうカフェ

今年度は新型コロナウイルスの影響により、全国的にさまざまな行事などが中止となっています。清風園でもふれあい祭りが中止となりました。コロナ禍ではありますが、感染症対策を行いつつご利用者の皆様に少しでも楽しんでいただけるよう、九月二十九日(火)にせいふうカフェを開催しました。

せいふうカフェ／行事紹介／医務コラム／編集後記

トピックス



せいふうカフェでは、園長特製手作りギョーザや厨房の調理員によるそばめし、大判焼き、他事業所のパンなどの食べ物、アイスやクリームがトッピングされた桃ジュースやメロンソーダなどの飲み物を用意しました。

ご利用者様と職員で制作した
“しあわせの鳥”



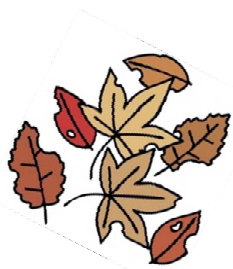
目の前で焼かれるギョーザの香りに包まれるながら、ご自分で食べたもの、飲みたいたいのを選んでいただきました。ご利用者の中には、色々ある中から選ぶことに迷っておられる方もおられました。笑顔も多く見られ、ご自分で選べたことを楽しんでおられる様子が見られました。

制限のある中ですが、皆様も楽しめる行事などを今後も企画していきます。



*秋の外出（めぐみユニット）

秋晴れの午後、ユニットの二人のご利用者様をお誘いし、海と代官山、そしてご希望のソフトクリームを買いに町のローソンへ出かけました。海では「天気がいいなあ」とご近所のおじさんに声を掛けていただきました。代官山では、近寄る鹿を触って微笑むワンシーンも。やっぱり外は気持ちいい！いい気分転換になりました。



*敬老会（やまびこユニット）

例年であれば地域の敬老会に参加しますが今年は新型コロナウイルスの影響などもあり、不参加となりました。そこでささやかではありますがユニットにて敬老会を行いました。4名の方に長寿の祝いで表彰状をお渡しし、お菓子をユニットの皆様と一緒にいただきました。



医

務

コ

ラ

ム

「新型コロナウイルス

感染で思うこと。」

清風園でもこれまで新型コロナウイルス感染症の研修を実施したり予防対策、感染発生時の対策について話し合いを重ねてきました。ご利用者の皆様の生活でも外出を控えてもらったり、行事が中止されたり縮小されたり、また一番の楽しみ面の面会日も中止となり面会にも制限させていただき大変ご迷惑をおかけしている毎日です。

私たち職員も、感染予防対策の実施を行い感染源を持ち込まない努力をしております。予防の徹底はもちろんですが、もし万が一、感染発生があった時の備えを行い、速やかな対応が出来るようにしておきたいと思っております。それと同時に今後は新型コロナウイルスに上手く対処しながら生活する必要があると感じています。

行事紹介

*芋掘り (すみれ寮・れんげ寮)

グループホームすみれ寮・れんげ寮の畑で作ったサツマイモの収穫を行いました。草取りなど入居者の方も一緒に行い、収穫を楽しみにされていました。当日はなすな寮の方も一緒に参加され沢山のサツマイモが収穫され皆さんとても喜んでおられました。

収穫したサツマイモは、夕食に世話人が調理して、皆さんで召し上がられました。写真は芋尽くしのメニューです。ご自身で収穫された事もあり、いつもより更に美味しい食事となり「美味しかった」と舌鼓を打っておられました。



*クッキング会食 (障害者地域生活支援センターせいふう)

普段、清風園の厨房から食事を運び、家庭的な食事を楽しんで頂けるように、おかずに合わせて食器を選びながら盛り付けてお出ししています。九月十七日(木)、清風園の調理員がご利用者の皆様の前でお好み焼きを調理しました。

鉄板に種を流し、美味しそうな音と匂いに包まれながらいつもと違った雰囲気の中で舌鼓を打たれていました。「半年ぶりにお好み焼きを食べました」「お腹いっぱいです」と嬉しそうに話され、小食な方もお代わりをされて満足そうでした。



*カップ麺会食 (こだまユニット)

こだまユニットでは普段の生活でなかなか口に出来ないものを食べてみてはどうだろうかというところでカップ麺を食べる会を行いました。様々な種類のカップ麺を用意し、一人一人に好きなものを選んでいただきました。お湯を注ぎ3分待っている間のわくわく感にご利用者様から伝わってきました。皆さん麺を豪快にすすりスープまで残さず完食されました。食後には「美味しかった」「小さいのじゃ足りなかった」といった声が聞かれました。今後も食経験を広げるような取り組みをしていきたいと思えます。



▲ラーメン、焼きそば、うどん、そば等、様々なカップ麺を用意。

*お別れ会 (女子棟)

十月十二日 (月)、長年清風園で生活を共にして来られたご利用者様が、特別養護老人ホームに転園される日が来しました。これまでのたくさん思い出が、それぞれのご利用者、職員に込みあげ、涙のお別れとなりました。転園先でも持ち前の素敵な笑顔で過ごされる事でしょう。どうぞお元気で！



編集後記

世間では鬼滅の刃が大流行しています。新作映画の興行収入は日本映画史に残る大記録を作り、社会現象になっています。コロナ禍による自粛ムードという状況にありながらの偉業達成となりました。主人公・竈門炭治郎の諦めない精神には胸を打たれます。

清風園にも新型コロナウイルスは依然暗い影を落としています。ご家族や後見人、地域の方々をお招きしてのイベント等は見合わせている現状ですが、そんな向かい風に負けない活気が必要であると感じます。我々も鬼滅の刃のように逆境に屈しない精神で清風園からプラスのエネルギーを発信していきたいと思えます。